

2016.5.16 17:44

議員報酬650万円アップ 反対の河村市長が提案の住民投票条例案否決 名古屋市議会

名古屋市議会は16日、市議会が市議報酬を年800万円から1450万円に大幅増額したことへの賛否を問う住民投票条例案を自民、民進、公明の3会派の反対多数で否決した。増額に反発する河村たかし市長が条例案を提出していた。

河村氏は否決後、記者団に「庶民の感覚から相当ずれている。対応をよく考えたい」と述べた。

3会派は3月、暫定的に半減していた報酬を約650万円増額する特例条例を可決。報酬半減を主要政策に掲げる河村氏が審議のやり直しを求める「再議」に付したが、3会派が再可決した。

住民投票条例案は、増額の特例条例に賛成か反対かを市民に問う内容。関連費用6800万円を盛り込んだ補正予算案も16日、否決された。

©2016 The Sankei Shimbun & SANKEI DIGITAL All rights reserved.